

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	コロナ渦と比較すると外出等の頻度は増加傾向にあるが、未だ十分とは言えない。	状況に応じて外出等の機会を柔軟に設け満足度を向上させる。	①環境面と体調面を考慮しながら、機会を見計らった上で実施する。 ②移動距離等によっては、併施設設や事業と共同で実施する。	12ヶ月
2	8	権利擁護に関する制度の理解と活用が十分ではない。	制度内容の理解を深め、利用者及び家族への説明できるようにする。	①制度に関する研修や関係機関の情報を確認し、変更点等を随時把握する。 ②制度に関するリーフレット等を活用し、ユニット内の委員会等においても定期的に確認する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。